

<p>一般社団法人 日本看護研究学会北海道地方会</p> <p>地方会ニュース 第 39 号</p>	<p>一般社団法人日本看護研究学会北海道地方会事務局 〒061-0293 石狩郡当別町金沢 1757 北海道医療大学 看護福祉学部内</p> <p>編集責任 船橋 久美子 E-mail : h-chihoukai@ml.hoku-iryo-u.ac.jp</p> <p>2024 年 6 月 14 日 発行</p>
--	---

会員の皆様へ

北海道地方会会長 山田 律子

今年は元日早々に能登半島地震が発生し、今もなお復興作業が続いています。被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。また、支援を継続されておられる看護職の皆様には、心から敬意を表します。

さて、日本看護研究学会北海道地方会は、2024 年度が役員選挙の年になっています。特に今年度は、北海道地方会初の「オンライン投票」を予定しております。メールアドレスが変更になった方や未登録の方は、可及的速やかな手続きをお願いいたします。投票に関するご案内は 6 月 20 日に送信の予定です。次期の会長・副会長を決める重要な選挙になりますので、必ずご覧ください。投票期間は 7 月 1 日から 12 日となっております。なお、投票の手続きは、会員ページにログイン後 1 分程で完了いたします。是非とも、投票の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

昨年度の北海道地方会の活動といたしましては、2023 年 8 月 5 日に、日本医療大学・山崎公美子学術集会長のものと「超高齢・多死時代における看護学教育と看護実践」というテーマで、「第 31 回学術集会」が開催されました。実行委員の皆様による心温まるご対応によって、会場で face to face で集うことの良さを実感できた集会でもありました。運営にご尽力くださいました山崎学術集会長と関係の皆様には、心より御礼を申し上げる次第です。

2024 年 3 月には、聖路加国際大学大学院・大田えりか教授による「はじめてのスクーピングレビュー」と題した特別講演会をオンラインで開催いたしました。おかげ様で、多くの皆様にご参加いただき、非常に有意義な特別講演会となりました。この場をお借りして御礼申し上げます。

今年度の活動では、2024 年 7 月 27 日に、北海道文教大学・高岡哲子学術集会長のものと「高齢者と共にささえあう地元創成における看護職の役割」というテーマで、「第 32 回学術集会」が開催されます。今年度も大講堂での対面形式による開催です。非常に興味深いプログラム企画ですので、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。また、学術集会に先駆けて、「総会」が久しぶりに対面で開催されます。会員の皆様には是非ともご参加いただき、ご意見などを頂戴できますと幸甚に存じます。

従来から北海道地方会では独自の取り組みとして、会員による学会誌掲載論文や学術集会発表の中から、看護実践への貢献度の高い研究に対して「研究奨励賞」の授与を行っております。今後とも皆様の積極的な投稿・発表をお待ちしております。

さらに今年度は、「一般社団法人 日本看護研究学会」が設立 50 周年を迎えます。2024 年 8 月 24 日・25 日に奈良県コンベンションセンターにおいて、上野栄一学術集会長のものとで開催される「第 50 回学術集会」では、さまざまな記念事業が予定されております。暑い時期ではございますが、こちらへも多くの皆様にご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

末筆になりましたが、会員の皆様のますますのご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



令和6年度 一般社団法人 日本看護研究学会北海道地方会総会
および 第32回北海道地方会学術集会のご案内

【期 日】 令和6年7月27日（土）
総会 12：30～13：10（開場12：00）
学術集会 13：20～16：30

【会 場】 北海道文教大学 鶴岡記念講堂（恵庭市黄金中央5丁目196番地の1）※対面開催

< 総 会 > 12：30～13：10

- 【議 案】
1. 報告事項
 - 1) 2023年度 役員会報告
 - 2) 2023年度 事業報告
 - 3) 2023年度 会計報告および会計監査報告
 - 4) 2024年度 定時社員総会報告
 - 5) 2023年度 北海道地方会研究奨励賞選考報告
 2. 協議事項
 - 1) 2024年度 事業計画案について
 - 2) 2024年度 予算案について
 - 3) 2025年度 北海道地方会総会・第33回北海道地方会学術集会の開催について
 - 4) 2024～2026年度 役員改正について
 - 5) 2024～2026年度 研究奨励賞選考委員の選出について
 - 6) その他
 3. 第32回北海道地方会学術集会：高岡学術集会長からのご挨拶

2023年度 研究奨励賞表彰式

< 学 術 集 会 > 13：20～16：30

テーマ：高齢者と共にささえあう地元創成における看護職の役割

第32回 北海道地方会学術集会長 高岡 哲子

我が国は地方の人口減少や高齢化率の増加など、様々な課題を抱えています。この現状を改善し、活力ある国づくりをめざすためには、自律的で持続的な地域社会を創成する必要があります。この流れを受けて看護学領域でも、都市中心だけではなく各地域の個別性を反映した看護をめざして、2020年、日本学術会議健康・生活科学委員会の看護学分科会においてはじめて「地元創成看護学」が公式に提言されました。地元創成を実現するためには、高齢者を含む地域住民の尊厳の保持と自律的な生活支援が可能となり、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで継続できる「地域包括ケアシステム」の活性化が必要であり、看護職が極めて重要な役割を担うことを社会から期待されています。

本学術集会では、地元創成における看護職の役割を検討し、今後の看護研究や看護実践に活かしたいと考えています。多くの皆様にご参加いただき、皆様方と共に考えていきたいと思っております。

今回は、本学術集会のテーマに合わせて北海道文教大学が有する地域創造研究センターとの一部合同開催といたしました。恵庭市民をも巻き込む活気のある会にしたいと考えております。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【参加費】 会員 1,000円（事前）/1,500円（当日）、非会員 1,500円（事前）/2,000円（当日）
学生 無料（大学院生は含まない）

【プログラム】 <基調講演> 13:30～14:30

テーマ：酪農地域での看護実践と世界の看護への挑戦

座長：小磯 修二（北海道文教大学 地域創造研究センター長）

演者：竹内 美妃（竹内牧場・キャンパス釧路代表、医学博士・看護師）

<シンポジウム> 14:40～15:30

テーマ：地元創成における看護職の役割とは

<一般演題(口演)> 15:40～16:25

【参加申し込み方法】

参加申し込みフォームでお申し込み後、指定口座にお振込みください。

<参加登録フォーム>

右のQRコードからお申し込みできます。

<参加登録フォーム必要事項>

氏名、メールアドレス、所属、住所、

会員（会員番号）/非会員/学生（大学院生を除く）の別



参加申し込み
QRコード

<事前申し込み>

事前申し込み期間：令和6年4月15日（月）～同年6月28日（金）

<お問い合わせ先>

日本看護研究学会 第32回北海道地方会学術集会事務局

E-mail：jsnr-h2024@o.do-bunkyo.ac.jp

<事前参加費振り込み方法>

申し込みフォームよりお申し込み後、以下1)～3)をご確認いただき、お振込みをお願い致します。

1) **7月3日（水）までに**事前参加費を下記の口座にお振込みください。

事前参加費：会員1,000円、非会員1,500円、学生 無料（大学院生は含まない）

銀行名	北洋銀行	支店	恵庭中央支店(支店番号：472)
預金種目	普通口座	口座番号	7217407
口座名義	第32回日本看護研究学会 北海道地方会学術集会		

* お振込みにかかる手数料は各自でご負担くださいますようお願い致します。

2) お振込みされる際の依頼人名は、必ず参加申し込みフォームに記載したお名前（申し込みされたご本人名）をご記入ください。

3) お振込みの際は、**お名前の前に必ず会員番号を入れて下さい。**

(例) 0123●● ●● (お名前)



2023 年度日本看護研究学会北海道地方会 特別講演会のご報告

令和 6 年 3 月 16 日(土)に、特別講演会「はじめてのスコーピングレビュー」と題して、講師に大田 えりか氏（コクランジャパンセンター副理事長、聖路加国際大学大学院看護学研究科・教授）をお招きして、座長は山崎公美子氏（日本医療大学）に担っていただき、オンラインで開催しました。

今年度は本会事務局から全国の会員の皆様へご案内いただいたことで、会員・学生 163 名、非会員 49 名の計 212 名と多くのご参加をいただきました。昨今、スコーピングレビューの投稿も増えている中、はじめてスコーピングレビューに取り組む参加者向けに、研究事例もまじえながら、具体的にわかりやすくご講演いただきました。配付された資料は、今後、スコーピングレビューに取り組む皆様にとっての指南書にもなることと存じます。

参加者の皆様からは、「これからの研究に活用できる内容で、説明がとてもわかりやすく、研究事例をたくさん入れていただいたので、イメージしやすかった」「スコーピングレビューのみならず、研究をする上での基盤となるようなお話をいただけて大変勉強になった」などのアンケート結果があり、大変有意義な講演会でした。



北海道地方会研究奨励賞受賞者のお知らせ

2023 年度は、研究発表 2 件の受賞がありました。

【論文】

選考対象無し

【研究発表】

- 船橋久美子，岡村智実，山田律子（2023）：大腿骨近位部骨折で手術した高齢者の歩行再獲得と栄養状態の関連－体重減少率と血清アルブミン値に着目して－，第 31 回北海道地方会学術集会抄録集，13.
- 澄川真珠子，城丸瑞恵（2023）：救急初療室における教育担当看護師が救急初療経験 3 年以下のスタッフ看護師に行う現任教育に対して抱く困難，日本看護研究学会雑誌，46（3），151.

なお、研究奨励賞表彰式は、令和 6 年 7 月 27 日に開催される第 32 回北海道地方会学術集会の開始前に行います。